

(株)ミールネットワークソリューション

東京都港区東麻布2-3-11 飯倉Aビル2F
TEL.03-5575-3319 FAX.03-3588-0706
http://www.mir-network.com

対談

代表取締役

紫竹 孝之 × 清水 章吾

インタビュー

[俳優]



INTERVIEW
TAKAYUKI SHICHIKU × SHOGO SHIMIZU

ビジネス、学術・文化交流、視察。ロシア、旧ソ連諸国での様々な目的をコーディネート



清水 ロシアと旧ソ連地区、東欧諸国に関するコーディネートサービスを専門にされているようですが、まずは紫竹社長のこれまでの歩みからお聞かせ下さい。

紫竹 私は学校を卒業してから香港に本社がある旅行代理店で四年間勤務し、その後、エアフロート・ソ連国際航空の代理店に約十六年間に在籍していました。

清水 その頃からロシア方面に関心を持っておられたのですか

紫竹 エアフロート代理店に入社したのは偶然でしたが、昔からKGBが登場するようなスパイ小説などが好きで読み漁っていましたね。エアフロートの代理店に入社した頃の旧ソ連は今のロシアのように観光で気軽に訪れられる雰囲気ではなく、私が仕事で手配するのも調査団や見本市、取材といった業務渡航がほとんどでした。出張でよく足を運びましたが、見るもの聞くものが刺激的であつたという間の十六年間でしたね。

清水 独立されたのは、何かきっかけになるような出来事があったのでしょうか。

紫竹 会社を辞めたのは新しい分野で事業を手掛けたかと思っただけです。そのため

の準備をしていた時に以前のお客様からロシア渡航のコーディネートを依頼されるようになったのですが、引き受けているうちにそうした仕事の割合が増え、それなら本格的に始めてみようかと個人で現在の仕事をスタートした次第です。

清水 会社組織にされたのは。

紫竹 昨年十月の設立です。昨年十一月に開催された日露合同経済ミッションの手配を単独で行なわせて頂きました。本来であれば私のような個人では絶対手掛けさせて頂けない大型案件の依頼でしたが、無事成功することができました。会社組織にしたのはその類の仕事をするため、本格始動ということとホームページも開設しました。

清水 それは素晴らしいですね。では、ロシアでのコーディネートのサービスの内容について教えて頂けますか。

紫竹 ビジネスマッチング、交流、視察などに関するあらゆるコーディネートやコンサルティングを展開しています。

清水 一般の旅行者のコーディネートもされるのですか。

紫竹 当社は旅行代理店として活動しているのではなく、あくまでもコーディネートサービスやコンサルティングがメインですが、それに付随する渡航手続きにも携わっているとご理解下さい。ロシアへ渡航される場合ビザが必要となりますが、その煩わしい手続きもほとんどの場合解決致します。

清水 なるほど。では、御社ならではのセールスポイントについても教えてください。

紫竹 前職時代に築いた人脈とネットワークですね。エアフロートの代理店に入社

した新人社員は大使館にビザを取りに行くのが最初の仕事になるのですが、私もそこからスタートして、多くの外交官の方々と知り合いになることができ、今の私の人脈もそこから始まっています。と言いますのも知り合った大使館の皆様はその後どんどん出世されていきましたので、そうした人脈を生かすことで特殊な施設の視察など他社ではまず実現不可能なコーディネートも当社では可能になってくるのですよ。

清水 それは頼もしい。どんな世界であっても人の繋がりは大切なのですね。

紫竹 特にロシアで何か活動をしようとするならまず人脈が重要になってきます。例えばロシアで商売を始めようと思つて役所の簡単な事務手続きをしようとしても、日本とは比べ物にならないほど時間が掛かるのです。そういう手続きをスムーズに運ばせる時には人脈がものを言います。

清水 ところで、現在のロシアの景気は非常に活況を呈しているそうですね。

紫竹 バブル時代の日本のような感じですが

ね。かつての日本がそうだったように、高価な製品が飛ぶように売れています。また、首都・モスクワは現在日本ブームの真っただ中にあり、日本食レストランが増え、メイドイン・ジャパンの製品が人気を集めているのですよ。そういう状況から日本でもロシアで商売を始めようと思われ方が増えてきています。しかし長年ロシア人を相手にしてビジネスに携わってきた立場から言わせてもらえば、ロシアについての知識がいまま事業を始めて成功するというのはまず不可能だと思えます。

清水 そういったところに御社に対するニーズがあるわけですね。さて、今後ロシアの好景気はこのまま続くと思えますか。

紫竹 専門家によると、「少なくとも五年、長ければ十年は続くだろう」とのことです。その中で当社ではロシアで新規にビジネスをスタートしようという方のためのサポートに更に力を入れていこうと考えています。

清水 ロシアと日本の架け橋になるお仕事だと思えます。ますますのご尽力を。

① INFORMATION

今、ロシアは最高のビジネスチャンス！
ビジネスマッチング・アプローチからお手伝い

